



2019年度 関西独自消費材の放射能検査結果

▶ 関西独自材の放射能測定結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
豆伍心	豆腐類	滋賀県	12月20日	アレルギー食品センター	ND/2.4	ND/2.1	ND/4.5
豆伍心	豆腐類	新潟県	12月20日	アレルギー食品センター	ND/2.5	ND/1.8	ND/4.3
朝日製パン	パン用小麦粉(赤星)	北海道	1月21日	連合会	ND/0.3	ND/0.4	ND/0.7
朝日製パン	パン用小麦粉(夢の力)	北海道	1月21日	連合会	ND/0.3	ND/0.4	ND/0.7
朝日製パン	パン用小麦粉(オリゾン)	北海道	1月21日	連合会	ND/0.3	ND/0.4	ND/0.7

【検査結果の見方】 単位：Bq/kg 「検出値／検出下限値」で示します

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

※13年4月から生活クラブ飯能DC検査室に導入した5号機はセシウム137とセシウム134の合計値で算出することにより感度を高めています。そのため、連合会の5号機による検査ではそれぞれの数値は表示されません。